



2017-2018年度

クラブ運営方針 ▶ 「温故創新」

広島北ロータリークラブ週報

ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

Vol. 1524

2017年9月14日発行

Club of Hiroshima North

Rotary



広島北ロータリークラブ

■会長 東 正治

■幹事 越智 健剛

事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
E-Mail: hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/

設立 1969年4月24日 承認 1969年6月28日
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

本日の例会 2017年9月7日(木) 第2328回

ロータリーソング 「それでこそロータリー」
来客紹介 親睦委員会
連続出席表彰
会長時間
幹事報告
委員会報告
卓話時間
『クラブ内広報活動について』
会報IT委員長 樽本 陽輔 会員

前回の例会 2017年9月7日(木) 第2328回

国歌斉唱
ロータリーソング 「奉仕の理想」
来客紹介 親睦委員会
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会
会員誕生祝い
会長時間
幹事報告
委員会報告
卓話時間
『新会員自己紹介』
古谷 英明 会員 / 池上 隆三 会員 / 丸子潤一郎 会員

●●●●●●●●●●誕生月お祝い●●●●●●●●●●



左から、下前会員・丸子会員・本田会員・佐々木会員・合田会員・中川良男会員 おめでとうございます。

●●●●●会長時間 会長 東 正治●●●●●

今週の会長時間は温故知新シリーズで、1996年-1997年度(平成8年-9年)久永会員が会長をされた創立28周年の年度の話をして頂きます。

1995年はアトランタオリンピックが行われ、有森裕子選手がマラソンで銅メ

ルを取り日本中が沸き上がった年であります。会長久永会員、副会長は久保田宏温さん、幹事は鶴飼さん、副幹事は山田誠一会員でした。年度当初の会員数は96人、会長方針は「善意のつくしあい」で奉仕の和を上げようでした。この年度に入会し現在在籍している会員は山下江会員と塩本能尚会員の2名です。

この年は、何といっても「地球環境保全を願うホスターコンクール」が意義ある業績賞を受賞したことであります。意義ある業績賞とは、あらゆるクラブに新プロジェクトを奨励し、且つクラブが努力の模範を示す重要性について理解を深めることである。そしてこの賞は地区からその年度1クラブのみしか受賞できない賞であるということです。

この年度の親睦委員長は土井会員でした。親睦事業では、28周年記念例会の懇親会に歌手の南一誠さんを招き、会員夫人方とデュエットするなど大変盛り上がったそうです。

その他、8月に戸河内町で「ふれあい広場」を開催し、戸河内の少年や高齢者、広大に在学中の留学生10名と当クラブ会員及びその家族総勢200名が参加し、文字通り「ふれあい」が行われました。この事業は青少年奉仕委員会と国際奉仕委員会が協力して行なったようです。

また、この年の姉妹クラブ友好特別委員長は山本会員でしたが、京都伏見RCとの調印式では、伏見クラブのご婦人も招き船で宮島の管絃祭を見学したそうです。

そして、この年、会員増強のフォーラムが行われ、テーマとして女性会員について話し合われています。

結果は①全く考える必要がないが20%、②時期尚早30%、③そろそろ考えておく時期が30%、④適当な人がいれば入会させるべきが18%となっております。

この時から20年、現在行ったらどのような結果がでるでしょうか。

●●●●●幹事報告 幹事 越智 健剛●●●●●

《ご案内》

*地区大会のキャンセル期限が8日(金)となっております。以降のキャンセルは登録料の返金など出来ませんので、ご了承下さい。

《BOX配布物》

*ロータリーの友誌

*ガバナー月信

●●●●●委員会報告●●●●●

50周年準備特別委員会 合田副委員長

*例会終了後、委員会の打ち合わせを行います。

●●●●●同好会報告●●●●●

ゴルフ同好会 秋山会員

*9月例会組み合わせおよび遠征の案内をお配りしています。

野球同好会 森会員

*明日8日・9日で「八代RC創立60周年招待親善野球大会」が熊本で開催されます。

●●●●●ニコニコ箱の時間●●●●●

ニコニコ委員会 本田委員長

★自主出宝

東会員・栗屋会員・越智会員・岡田(昌)会員・金井会員

カーブが強いです。来週、執行部で応援に行きます。

池上会員 本日、自己紹介の機会を与えて頂き、ありがとうございます。ローターの活動を通じ、研鑽を重ねていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

丸子会員 本日、自己紹介をさせていただきます。よろしくお願い致します。

下前会員 今月で56才になります。これからも元気でローターを楽しみます。

本田会員 パスデーのお祝いありがとうございます。51才になりました。残念ながら独身となりましたので、家でのお花を受け取ることが出来ません。街中の色々なお店で祝ってもらおうと思います。こんな内容ですが新しく作った領収書をもらって帰ります。

古谷会員 金井 次郎の誕生日にお花をありがとうございます。普段、人から花をもらうことがあまりないので、大変喜んでおりました。

山下江会員 久永年度の1996年12月に結婚しました。当時の久永会長始め執行部の皆様には披露宴にご出席頂き、ありがとうございました。

金井会員 ◆◆ どうしても外せない用事で先週の例会を欠席してしまいました。誠に申し訳ありませんでした。執行部の皆様にご迷惑をおかけしました。

《職業ニコニコ》

濱本会員 ☆ 予てより進めていました**ディーエス・ハマモト**新社屋が8月26日に完成しました。自分達の城は自分達で作ると社員一丸となって自社グループでの設計・施工で完成することが出来ました。完成式典では涙を流す社員もいて本当に思いのこもった社屋ができています。来年は設立50年を迎えます。皆様に愛される企業になれるよう頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。なお、住所・電話番号に変わりはありません。

山坂会員 本日、肉の『**やま金**』を八丁堀にオープンします。よろしくお願い致します。

東会員・越智会員・中山会員・岡部会員・森会員・久保(雅)会員・三保会員・合田会員・島本会員・下川会員・松田会員・浦会員・樹野会員・藤澤会員・佐々木会員・丸本会員・樽本会員・神農会員・山下(正)会員・武部会員 山坂会員、本日肉の『**やま金**』オープンおめでとうございます。

当日計 41,000 円 累計 393,000 円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

●●●●●●●●●● 卓 話 時 間 ●●●●●●●●●●

『新会員自己紹介』



古谷 英明 会員
広島トヨペット(株) 代表取締役
(2017年8月3日入会)

先月8月3日に、高原さん・久永さんにご推薦いただき当クラブに入会させていただきました古谷英明

です。お二方にはこの場をお借りして改めて御礼申しあげます。ありがとうございます。

私自身の紹介の前に、まず会社の紹介をさせていただきます。2年前に、父である古谷敏明の急逝を受けて私が代表取締役就任いたしました広島トヨペットは1938年に曾祖父の古谷太一が福山市で創業しました。当時はまだトヨタの車は販売されていませんでしたので、フォードの車の修理を主に手がけていました。その後日産の車を取り扱うようになり1943年、広島トヨペットの前身となる福山日産工業株式会社を設立いたしました。実際にトヨタ車を扱うようになり、広島トヨペットという社名になったのは1956

年ですが、ここから起算しますので当社は今年で創立74周年ということになります。

現在は従業員数約650名、営業店舗数は広島県内全域に35店舗。マークXやハリアー・アルファードといったトヨペットブランドの新車と中古車に加え、来月フルモデルチェンジを控えているLSをはじめとしたレクサスも取り扱っています。昨年10月には中区東千田町の広島大学跡地に「クルマを売らない販売店」、「人と人がつながるコミュニケーションの場」をコンセプトとした「クリップ広島」をオープンしました。こちらのお店にはカフェも併設しており、営業スタッフが近寄ってきてしつこくセールスすることはありませんので皆様ぜひお気軽にお立ち寄りください。

さて次に私自身の自己紹介をさせていただきます。

1975年、昭和50年2月生まれで42歳です。現在は佐伯区観音台に住んでいますが中学卒業までは西区西観音町に住んでいましたので、広島トヨペットの本社がある西区観音町は私の地元であり、創業者古谷太一の地元ということになります。

先日の入会式の時に高原さんからご紹介がありましてとおri趣味は音楽です。井口高校に入学してからすぐバンド活動を始め、音楽に没頭する毎日を過ごしました。高校卒業後は日本大学経済学部に入学しましたがこれも日大に行きたくてというわけではなく、東京でバンド活動をするために日大に入ったというのが実際のところでした。大学卒業後はトヨタグループであるデンソーの子会社のエアコンメーカーに入社しました。そこでは住宅用の全館冷暖房の営業を3年間経験させていただきました。設計事務所やハウスメーカーが主なお客様で、建築現場にもしばしば訪れた経験が、現在でも店舗設計に大いに役立っています。その後はトヨタ自動車に研修生として出向し、2年半の研修期間で国内営業やサービス、そしてトヨタ式の改善を学びました。ここで得られた人脈も大きな収穫だったと思います。2005年に広島トヨペットに帰任し5年間自社で業務をしていましたが、さらに自己研鑽を積みたいという思いから2010年から2012年までの2年間、カナダのトロントにあるトヨタディーラーへ出向しました。そこではアドバイザーという立場でトヨタ式の改善を現地の経営幹部やスタッフにアドバイスする傍ら、アメリカの自動車販売店協会が主宰するディーラー経営幹部養成スクールに1年間通い、北米流のディーラー経営や販売の現場を体験させていただきました。もともと英語が得意というわけではなかったので最初のころは大変苦労しましたが、この経験が「海外というフィルターを通して日本を客観的に見る」という、いままで自分が持っていなかった広い視野をもたらしてくれました。2012年に再び広島トヨペットに帰任し、現在に至っています。

プライベートでは「F1レーサーになりたい」という夢に向かってレーシングカートに没頭する17歳の息子を、同じくモータースポーツ好きの家内と一緒に本気で支えるべく、週末にはハイエースにカートを積んで3人で全国各地のサーキットを転戦し、慌ただしいながらも充実した日々を過ごしています。

以上甚だ簡単ではありますが自己紹介とさせていただきます。まだまだわからないことばかりですが1日も早く広島北口の一員としてお役に立てるよう取り組んでまいりますので、皆様よろしくお願い致します。



池上 隆三 会員
鹿島建設(株)中国支店
執行役員支店長
(2017年8月3日入会)

8月3日、株式会社ステス山本会長、株式会社申尾鉄工所申尾相談役にご推薦いただき入会いたしました鹿島建設中国支店長の池上でございます。伝統と歴史ある広島北RCへの入会を

お認め頂きましたこと、大変光栄に思っております。弊社の歴代の支店長がずっとお世話になってまいりましたが、前任の中嶋を引き継ぐ形でのお世話になります。広島北RCでの活動を通じ、一つ一つロータリーとしての研鑽を重ねていきたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

私は1959年(昭和34年亥年)5月生まれのおうし座B型です。家族は家内と息子が一人です。息子は広島市民病院の循環器科に勤務しております。昨年2月に結婚しまして、今は家内と愛犬と西区高須台で暮らしております。

私の生まれは佐賀県の有明海にほど近い犬井道というところですが、安川電機に努めていた父の仕事の関係で、4歳の時東京へ移り、高校まで東京で生活をしていました。

大学で広島に縁が出来まして、1979年広島大学工学部建築学科に入学しました。丁度4年生の時に工学部が千田町から西条へ移ることになりまして、一年間だけ西条で大学生活を送りました。卒業する1983年当時は、建設業冬の時代であり、就職も困難な状況でしたが、丁度中国電力様の島根原子力発電所2号機の建設計画が持ち上がり、各社とも原発要員を育成するため求人が再開されました。そんなタイミングにも恵まれ、広島建設に入社することになりました。

東京で2年の現場研修を終えて、1985年1月に当時の広島支店に配属となり、それから約30年、島根原子力発電所2号機を皮切りに中国5県全てで建設工事に従事してまいりました。

思い出に残る現場は数多いのですが、岡山ではベネッセコーポレーション様(福武書店)の本社屋、岡山ターミナルホテル(現 ホテルグランヴィア岡山)、鳥取ではWINS米子(日本最大のアミューズメント型のJRA様の場外馬券場で、米子16年ぶりの大雪の中10か月で100億の施設を完成させるという厳しいプロジェクトでした)

山口では光市で武田薬品様のフルタッキーの製薬製剤工場(この工事では台風の影響で工場の2/3が冠水するという自然災害も経験しました)、防府市では防府駅前てんじんぐちの市街地再開発ビルなど大型プロジェクトの所長を経験させて頂きました。そして広島では福山と廿日市で中国新聞様の新聞印刷工場を2件担当した後、中国支店の建築工事部長として、広島県・山口県の工事全体を統括するプロジェクトマネージャをしてまいりました。

大きいプロジェクトでは1000人を超える協力会社の職方さんをはじめ、諸官庁、得意先、設計事務所、近隣の皆様など、極めて多くの関係者を巻き込んでの現場運営になりますが、厳しい難局に向かってべつ外ルを一つにして工事を完成に導いてきた経験は、今の支店長の仕事に大変役立っていると感じます。多くの皆様に支えられて今があると心から感謝しております。

直近の4年間は、東京の建築管理本部という本社機構の中で、技術開発を担当する技術部長や建築系の経営戦略を企画する企画部長を経験し、この4月に中国支店長として「本拠地」ともいえる広島に戻ってまいりました。中国地区も東京を中心とした首都圏の繁忙には及びませんが、徐々に建設市場も新たな街づくりに向けた胎動が始まってきていると感じております。中国地区では大型の現場は少のうございます。当支店は設計部も抱えておりますので、もし既設の工場の居ながら更新やより機能的な工場へのお悩みがあれば、ご協力が出来ると思います。ご活用いただければ幸いです。

趣味の話をしてしまうと、学生時代スポーツは昔でいう「軟式テニス」を続けておりました。大学一年生で硬式にチャレンジしたものうまくコンバートできず、建築学科の多忙もありテニスはそこまででした。

私が通っていた都立立川高校は文武両立の校風でありましたので、テニスとともに文科系のクラブ活動も必須で、合唱が盛んな学校でしたのでテニスの傍ら合唱のコンクールのステージにもよく乗っていました。

そんなことで、学生時代からクラシック音楽に親しむようになり、以

来40年余りクラシック音楽鑑賞を趣味としております。現場を担当していた時は実演をきく機会はほとんど持てませんでしたので、もっぱらCDを蒐集し聴いておりました。ストレスのたまる環境の中、音楽にはずいぶん助けられました。

それが高じて、現場を卒業した今では時間も出来ましたので、広島交響楽団の定期演奏会に通ったり、自宅に環境を整え実演さながらの音量音質でお気に入りの音楽を満喫しております。蒐集してきたCDなどは1万枚を超え、最近人気が復活しましたアナログLPも随分処分しましたが、初版のLPを中心にまだ1000枚ほど残っております。家内とは収納場所の件で紛争が絶えません。

支店長という職制上、出張や土日の行事もあるのですが、広島北での例会の100%出席は年間スケジュールを調整することで何とか達成したいと考えておりますし、出来る限り例会外の活動にも参画させて頂き、皆様にご指導いただく機会を増やしたいと思っております。

いま考えておりますのは「職業奉仕」の一環として、広島地区の地震・水害等の災害への備えについて、特に土木・建築技術の観点から勉強会を開催できればと考えております。この広島北ロータリーで多くの諸先輩方から薫陶を受けられることを幸せに思っており、活動をしたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

本日は貴重な時間を頂きありがとうございました。



丸子 潤一郎 会員
丸子硝子(株) 代表取締役
(2017年8月10日入会)

皆さん、こんにちは。

先月の8月10日に、(株)バルコムの山坂社長と都市環境整備(株)の金井社長の推薦で入会させてい

ただきました丸子硝子株式会社の丸子潤一郎と申します。

1967年(昭和42年)9月生まれの今年50歳の節目を迎えます。家族は妻と、大学生の娘2人と高校生の息子1人の5人家族で、上二人は県外へ出ており、現在3人で広島市中区千田町へ住んでいます。田舎は、江田島市沖美町の三高から両親が広島市内へ出てまいりまして現在会社があります、広島市中区吉島新町で生まれ育ちました。

今は移転して無くなってしまいましたが、大手町中学校へ入学し移転先の吉島中学校の第1回卒業生です。その後舟入高校へ入学、卒業後、東大阪市にあります近畿大学理工学部へ入学し、バイトと遊びに明け暮れ、かろうじて卒業しました後に中国ナショナル設備機器(現在のパナソニックビルギンギン中国)へ入社し29歳までの7年間働いておりました。

その後、苦労して育ててくれた父と母のお手伝いしたいと思い、妻の反対を押し切り1997年に丸子硝子へ入社し、取締役を経て2003年1月に代表取締役に就任し、現在に至っております。弊社は昭和31年に先代の父が個人創業し、昭和42年の法人成りを経て会社設立50周年を迎えましたので、丸子硝子株式会社と私は同い年になります。

弊社の事業内容としましては建築用板ガラスや建築用アルミ建材等の卸売と小売と、取付工事を主におこなっており、近年では一般消費者向けにも、窓や玄関ドア等の開口部を中心とした、外構や住宅設備も含む、住宅全体のリフォームもおこなっております。ガラスの割れかえから、省エネ結露対策の窓の断熱防犯防災対策等、その他お住まいでお困りの事がございましたらお気軽にご相談ください。

また、5年前より通所式機能訓練特化型デイサービスも運営し

ており地元地域の皆様を元気にしたうえで、お住まいも快適にし続けて参りたいと日々取り組んでおります。

私個人の性格としましては、お調子者の幼少期から、年齢を重ねて大人になるにつれて、まあまあ温厚な性格だと思っておりますが近年、私をアツくさせたのは、推薦者の金井社長ぐらいだと記憶しております。

趣味は野球、ゴルフ、映画鑑賞です。入会時の山坂先輩の紹介で趣味はスポーツ観戦としておりましたが、本当は野球もゴルフも大好きです。実力が伴わないので、濁しておりました。申し訳ございません。

小学校5年生から野球を始め、中学高校と続けて参りました。野球センスはありませんが、身体能力だけでカバーしていました。若い頃は、無駄な体力はありましたので、運動だけは出来たと思います。

私の母校である、舟入高校は昔から縄跳びが必修科目で三重とび、四重とび五重とび、前後ろ交差三重とび等、言葉では想像できないような技があり点数を付けていました。私はその有り余る体力で、ことごとくクリアいつしか縄跳びチャンピオンと言われるくらいになりました。

ある日、縄跳びチャンピオンとして得意な技を披露してほしいと取材を受けることとなり、五重とびなど一生懸命披露しましたが、取材に来たのはRCCラジオで、映像が流れることはありませんでした。

母校の舟入高校野球部は、実は甲子園出場経験があります。広島で高校野球経験がある方や、良くご存じの方だと不思議に思うでしょうが一昨年のマスターズ甲子園2015年大会という、おじさんたちの高校野球OB大会で見事選ばれ、夢の聖地でプレーする事が出来ました。

とは言いましても、特別推薦枠というので選ばれていて、現役で言うところの21世紀枠と言えまだ聞こえは良いですが、クジで選ばれての出場でした。

今後の大会では、もう無い事なので、運が良かったと思います。今では、甲子園出場経験がありますと、自慢して言えます。

春とか夏ではなく、秋の？大会ですけど。

このように、私が運の良い人生を歩んでこれたのも今まで出会ってきた、全ての方々から学ばせてもらったり、助けていただいたおかげだと思っております。

学生の頃に出会った、先生、先輩、友人達、社会に出て出会った上司や先輩仕事を通じて知り合った全ての方々そして、この場にもいらっしゃいます商工会議所青年部や法人会で出会った先輩方や友人のおかげです。本当にありがとうございました。

山坂先輩からは、入会のお誘いをさせていただく際にタイミングときっかけなのだよ、と言っていました。

金井さんからは、これから一生付き合っていきたいからと言ってもらいました。

東会長をはじめ、伝統があり、格式の高い広島北RCの皆様方から学ばせてもらい、節目の50歳からクラブの一員として、認めてもらえる様、頑張ってお参ります。

そしてこれから、皆様に一生付き合っただけますようお願いを申し上げまして、私からの自己紹介とさせていただきます。お時間をいただきまして、ありがとうございました。

●●●●●地区補助金事業報告●●●●●

9月13日(水)、今年度の地区補助金事業「広島大学病院小児科病棟へのオリジナル車イス2台の寄贈する」の贈呈式が広島大学病院で行われました。

詳しい報告は10月の例会で社会奉仕委員会より行われます。



■出席報告 出席委員会

2017年9月7日(木) 会員数 96名

出席 86名 欠席 9名

来客 2名 ゲスト 1名

8月24日例会 修正後出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

藤原 昭典 様 (西条RC)

久保 弘睦 様 (広島陵北RC)

ホゴントール・テルメン君 (米山奨学生)

■次回例会案内 2017年9月28日(木)

会場 ホテルグランヴィア広島3F天平の間

卓話 『クラブ同好会活動報告』

食事 和食

■次週9月21日(木) 休会

THANK YOU